



鋼製土留柵(土留メッシュ)を用いた人力による簡易土留柵工

# クイックストッパー工法

～人力施工で簡易に現状復旧～

～土砂・小落石流出防止対策～



株式会社 東北ロンテック

# 1. 目的

近年増加している記録的豪雨などの気象災害による、山腹や道路、宅地等の法面表層崩壊等が多発しています。  
崩壊箇所の早期復旧・回復により安全な暮らしを守るため、”クイック・ストッパー工法”を開発しました。

# 2. 特長

## 簡易な施工・優れた耐久性

人力によりクイックネイル(杭)を打込み、クイックパネルを取り付けるだけで完成する簡易土留め工法です。  
資材は軽量なので施工場所までの運搬が簡単にできます。また、資材はメッキ製品なので耐久性に優れています。

## 抑止効果の向上

クイックパネル背面に吸出し防止材を敷設するので、背面に湧水が発生しても速やかに排水し水位の上昇による崩壊防止に効果があります。  
また、埋め戻し材に砕石を併用することで、排水促進により背面土圧の抑止効果の向上が期待できます。



## 様々な工種で対応可能

法面崩壊部に施工し、埋戻すことで現状復旧します。  
クイックパネルに吸出し防止材と併用して植生シートを敷設することで緑化が可能です。  
法尻部に設置し、法面上部からの土砂等を受け止めることが可能です。また、道路際法尻部に設置することで側溝に土砂が堆積するのを防止、道路への土砂や小石等の流出防止も可能です。  
重機が入らない民家裏など、狭小地での施工にも有効です。  
パネルの塗装タイプを使用することで、街中でも景観を損ねることなく緑化や植樹が可能です。

**用途：山腹工、法面保護工、法尻土留工、災害復旧工事、治山工事、造成工事等**



### 3. 標準仕様

受圧面(鋼製パネル高さ)の標準仕様はH=0.5mですが、現場条件によりH=1.0mまで伸長でき、2タイプで高低組み合わせも可能です。  
支柱間が狭い(750mm)ので、波型・曲線などの法面にも対応できます。

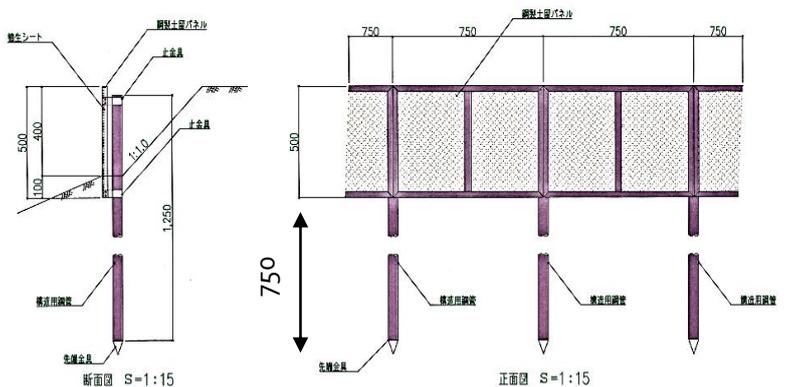
#### H=500タイプ

- 主な施工箇所—
  - ・砂質土・粘性土の盛土
- 用途—
  - ・法尻部に施工で土砂流出防止
- 標準価格—
  - ・14,668円/m
- 使用材料—

#### —施工例—



鋼製土留柵工(H=500タイプ)粘性土、砂質土(植生シート付)



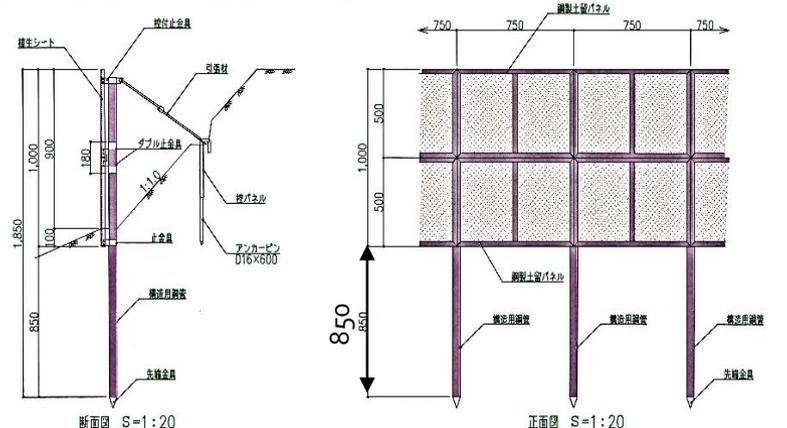
#### H=1000タイプ

- 主な施工箇所—
  - ・砂質土・粘性土の盛土
  - ・背面勾配 1:1.5以上
- 用途—
  - ・法長の崩落防止
- 標準価格—
  - ・35,483円/m
- 使用材料—

#### —施工例—



鋼製土留柵工(H=1,000タイプ)粘性土、砂質土(植生シート付)



## 4. 施工実績

① 第2埋立地長大法面保護工事：黒川郡小鶴沢地内：令和2年度施工  
施工前



施工後



② 宮城大学食産業学群附属坪沼農場南側擁壁災害復旧工事：仙台市太白区坪沼地内：令和2年度施工  
施工前



③ 民間工事（宮城県）

（神奈川県）



◎クイック・ストッパー工の主材料である鋼製土留柵「土留メッシュ」は、静和建设株式会社と小岩金網株式会社の共同開発品を使用しています。

お問い合わせ 株式会社 東北ロンテック  
TEL 022-226-0351 FAX 022-226-0355  
Email : webadmin@t-rontec.co.jp